

2022年3月期 1Q決算

(2021年4月-6月)

2021年7月30日
KDDI株式会社

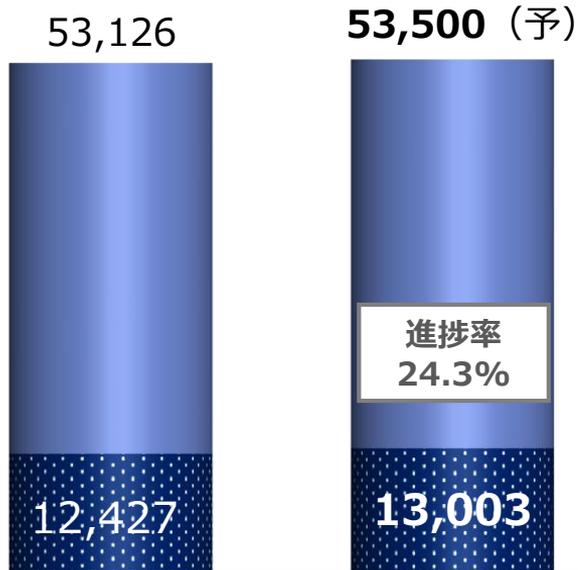


1Q連結業績ハイライト

通期予想達成に向けて順調な進捗

売上高

(単位：億円)

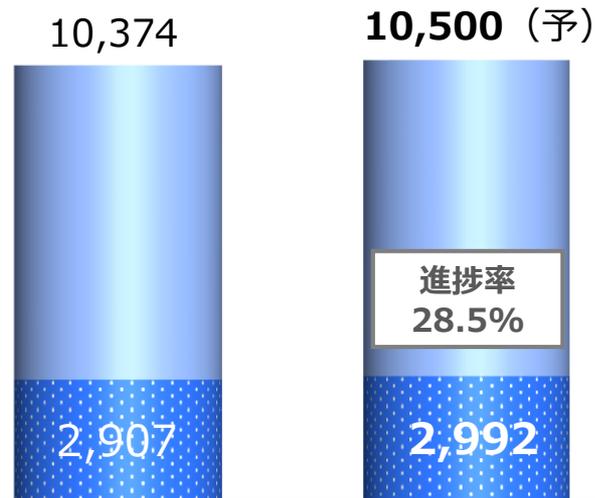


21.3期 1Q

22.3期 1Q

営業利益

(単位：億円)



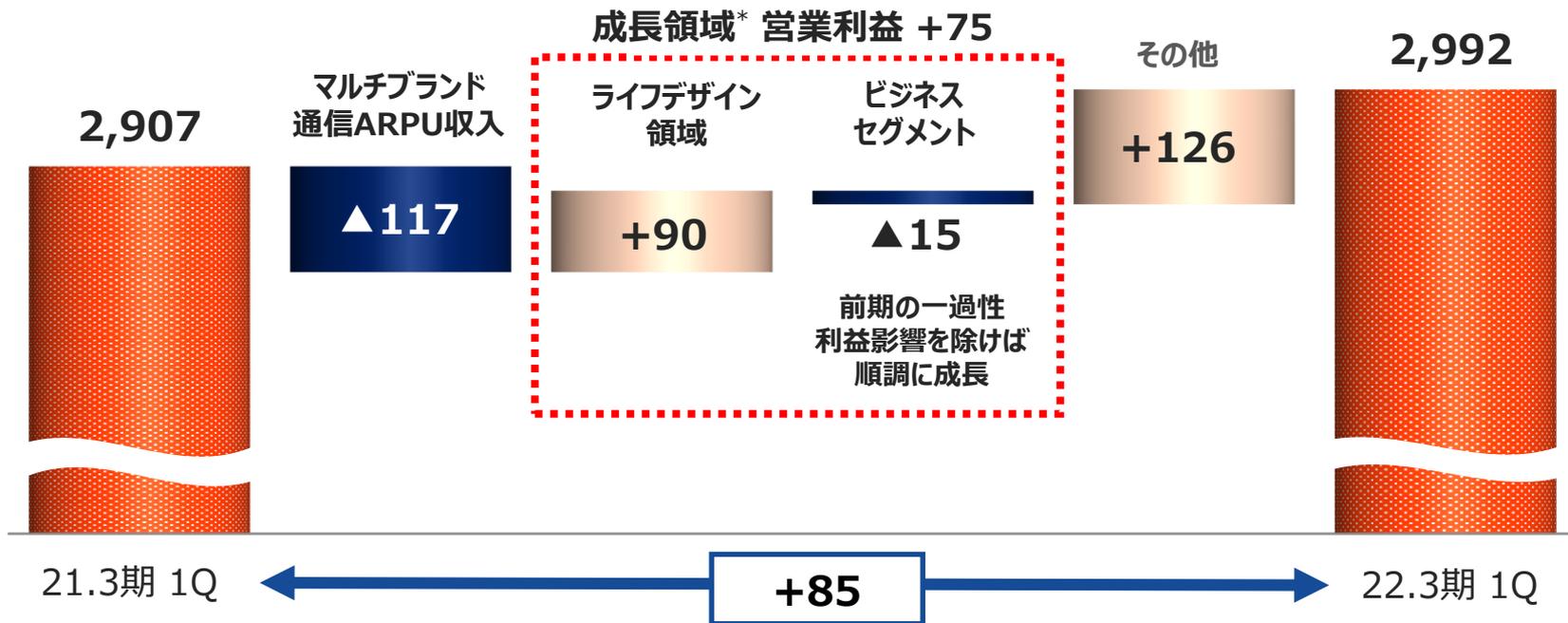
21.3期 1Q

22.3期 1Q

1Q連結営業利益 増減要因

通信料金値下げ影響を成長領域などでカバー

(単位：億円)



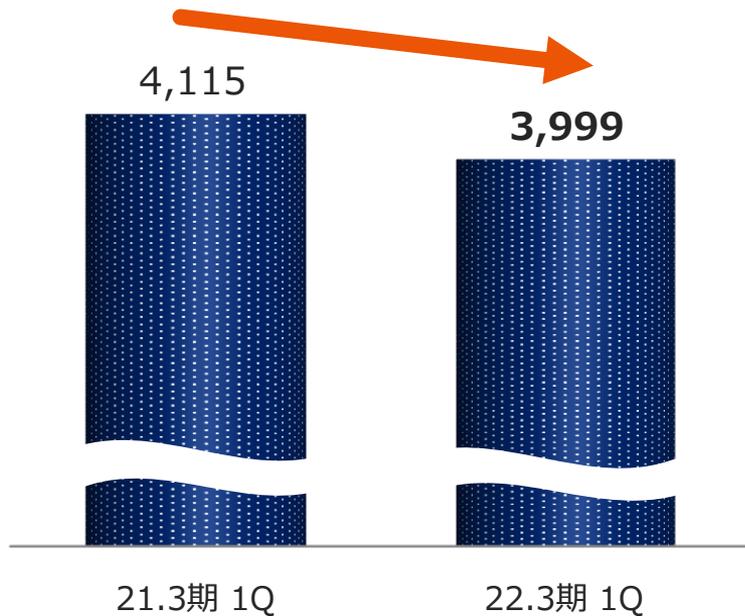
*ライフデザイン領域およびビジネスセグメント

1Q売上高

通信料収入の減少に対し、成長領域は順調に拡大

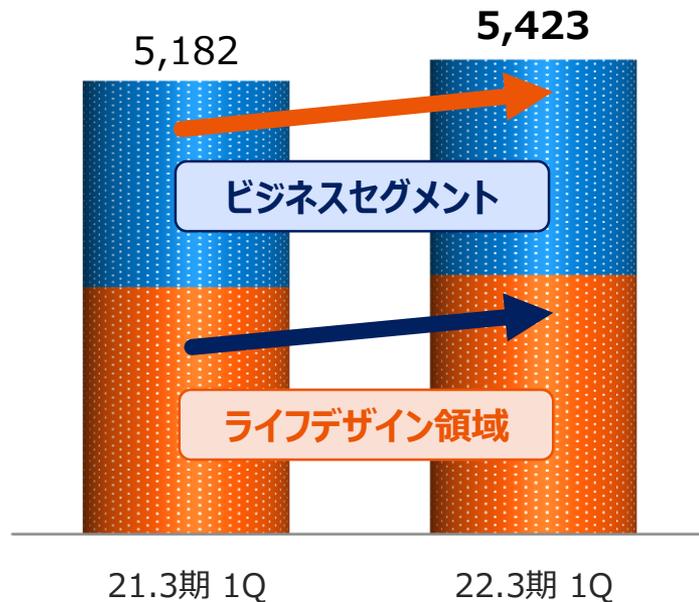
マルチブランド通信ARPU収入*

(単位：億円)



成長領域 売上高

(単位：億円)



*パーソナルセグメントベース

連結業績のポイント

通信事業の重要課題を果たし、持続的成長を目指す

通信事業の重要課題

お客さま還元

料金プラン見直し等による
通信料収入減 ↓

5G推進

5G魅力化による
データ利用増 ↑

業績への影響（ネット）

22.3期の通信料収入の減少額*
▲600～700億円

持続的成長に向けた取り組み

成長領域のさらなる拡大

コスト削減

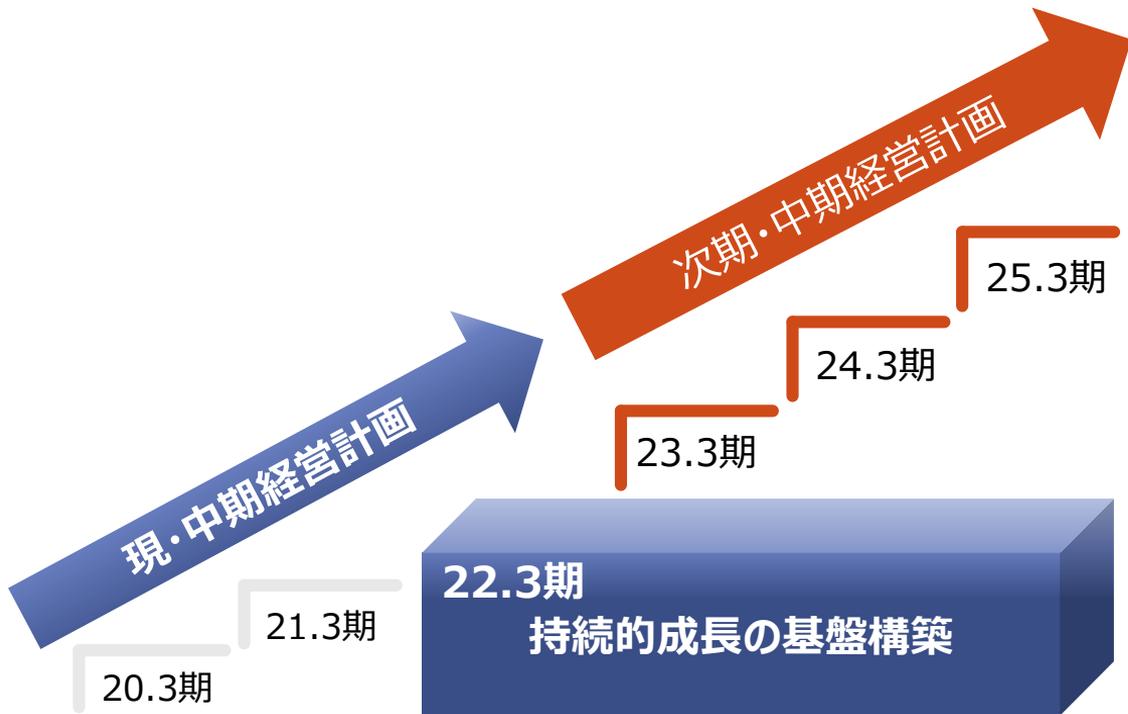
3G停波など



持続的成長に向けて

22.3期の位置づけ

現・中期経営計画の完遂と持続的成長の基盤構築



成長戦略

お客さまとのエンゲージメント向上を第一に



エンゲージメント向上に向けて

お客さま接点の強化と付加価値ある提案を目指す

個人のお客さま

法人のお客さま

au経済圏の
ご利用状況を把握

お客さま
接点

事業の現場から
お客さまとともに課題を探索

長くお選びいただく

便利で快適なサービス

継続的な
ご提案

ビジネスモデルを
変革するDX

組織体制

新本部の設置により事業戦略を推進

パーソナル事業本部

マーケティング本部

戦略的なマーケティングによる
通信とライフデザインの融合推進

ソリューション事業本部

ビジネスデザイン本部

お客さまに貢献できる
ビジネスデザイン力の強化

事業創造本部

組織を横断した提案による
イノベーション創出

お客さまにさらなる付加価値のあるご提案を

マルチブランド戦略



もっとお客さまの生活に密着

でんきセット割

ご家族でも、おひとりでも、ズーっと割引



でんきセット割
くりこしプランSの場合

割引前料金1,480円/月
(税込1,628円)が

1人あたり **900円/月~**
ズーっと (税込990円/月~)

データ容量
3GB/月

通話料(税込22円/30秒)など別途かかります

au経済圏のサービスをUQ mobileでも

充実のサポート

au Style・auショップ^o全店*でご案内



選べるスマホ

最新のiPhoneからお手頃価格の
最新スマホまで取り扱い



*一部店舗を除く

ワクワクの5G体験

パートナーとともに5Gの魅力化

バーチャル空間の拡張

「バーチャル渋谷」が「原宿」まで拡張
5G・xRで先鋭な体験を提供



3DコンテンツによるAR体験

東京で東北を体感
「ねぶた」を先進のアートARで

JR東日本 × au 5G

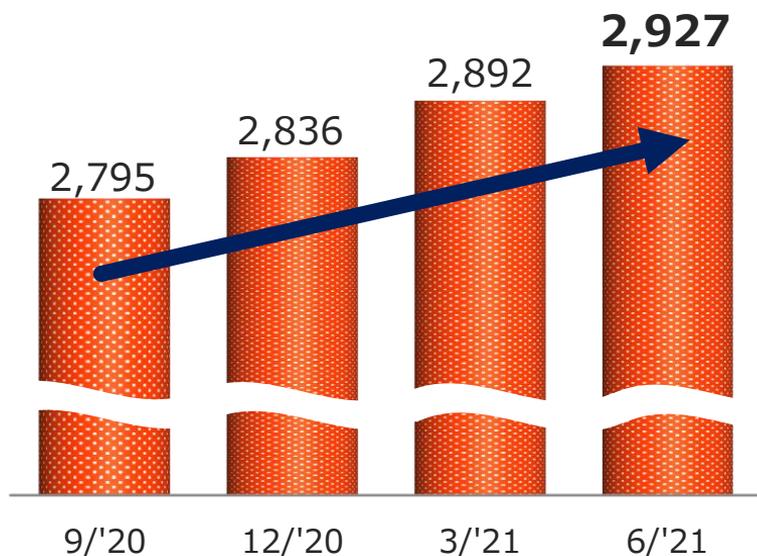


スマートフォン契約数

契約数は順調に拡大。5G利用を積極推進

4G LTE+5G累計契約数

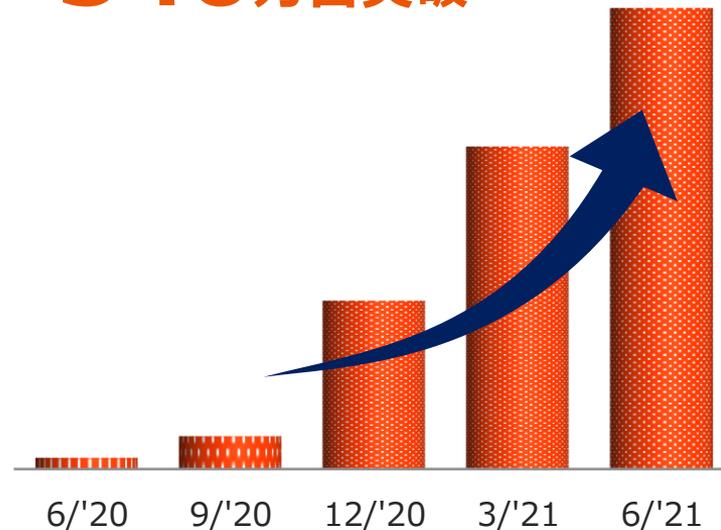
(単位：万)



5G端末 累計販売台数

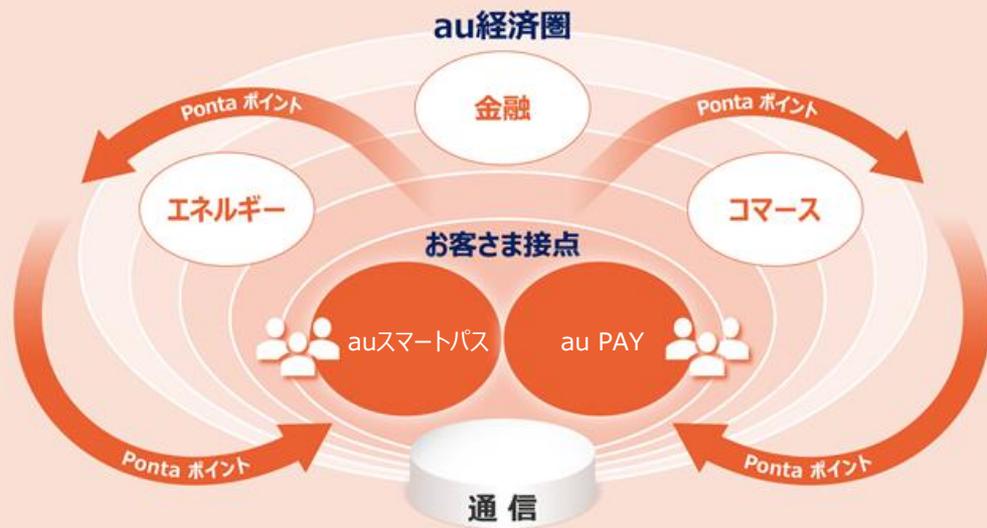
2021年6月末

340万台突破



注) パーソナルセグメント

ライフデザイン領域



ライフデザイン領域 KPI

コアとなる各種サービスが順調に成長

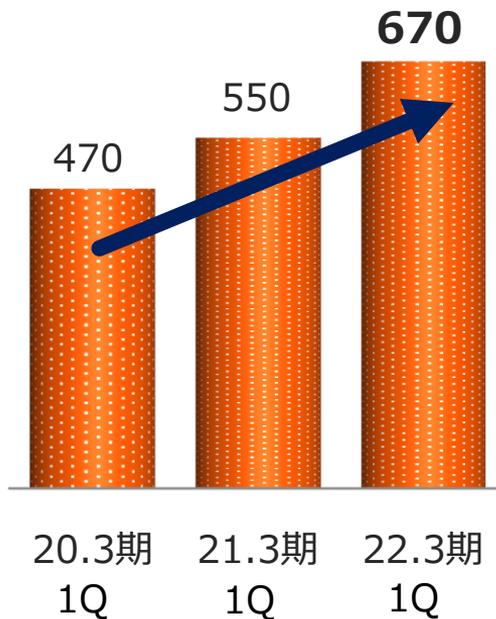
auでんき等契約数

(単位：万契約)



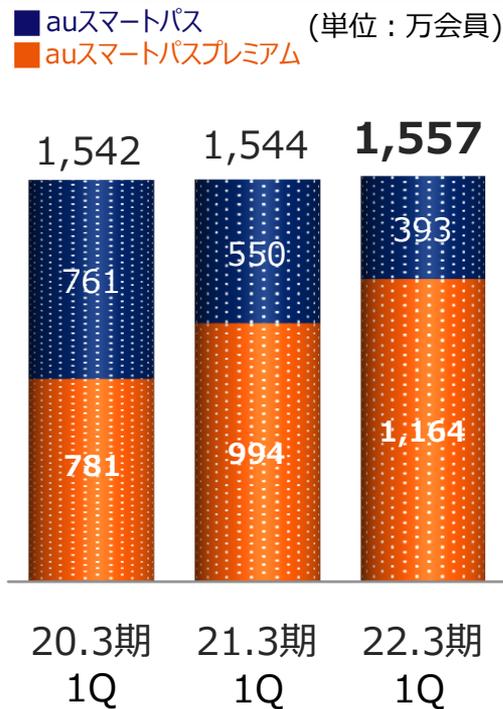
au PAYカード会員数

(単位：万会員)



auスマートパス会員数

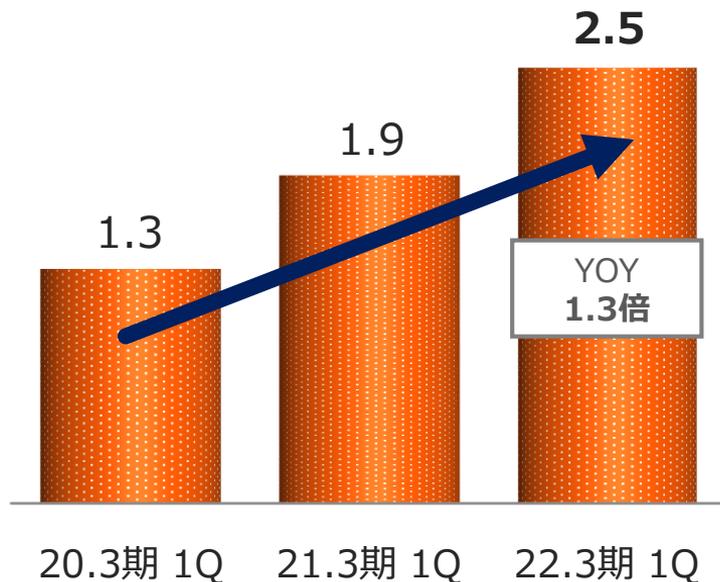
(単位：万会員)



住宅ローンをはじめ、決済・金融取扱高が順調に拡大

決済・金融取扱高

(単位：兆円)



auじぶん銀行の住宅ローン

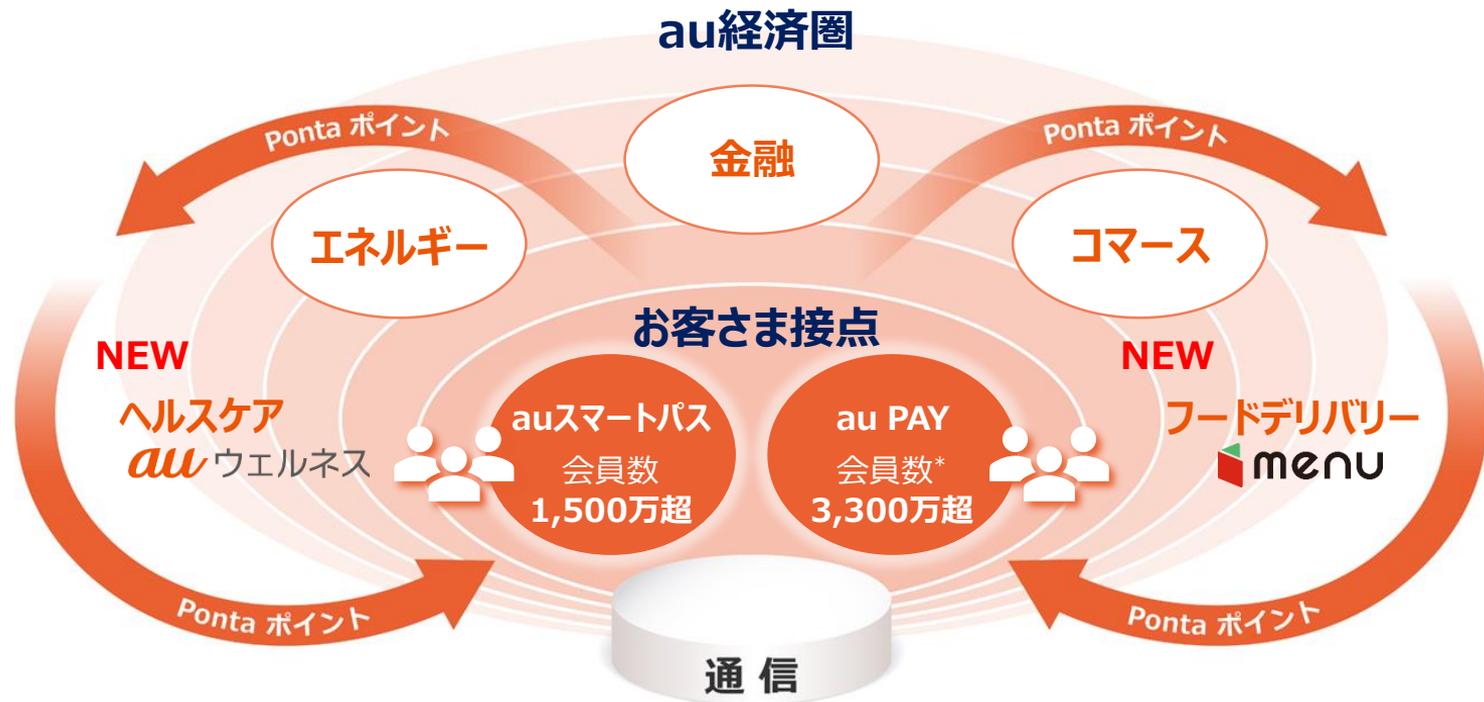
融資実行額が大幅に伸長

累計 **1.5兆円** 突破



au経済圏の拡大

フードデリバリーやヘルスケアサービスも新たに提供



注) 記載の数値は2021年6月末時点

* au PAY会員数 + au PAYカード会員数

ニューノーマル時代の新たなサービス①

オンラインシフトとともにスマホセントリックが加速

au PAY × Ponta

au PAYのキャンペーンにより
ポイント流通を推進



お店・ネット・チャージでポイントがおトクにたまる

- ✓ 対象店舗でのお支払いで最大10%還元
- ✓ 「menu」アプリでのお支払いで最大10%還元
- ✓ au PAYカード・au PAYゴールドカードからのチャージで5倍還元
(7月20日～8月31日実施)

フードデリバリーをもっと身近に

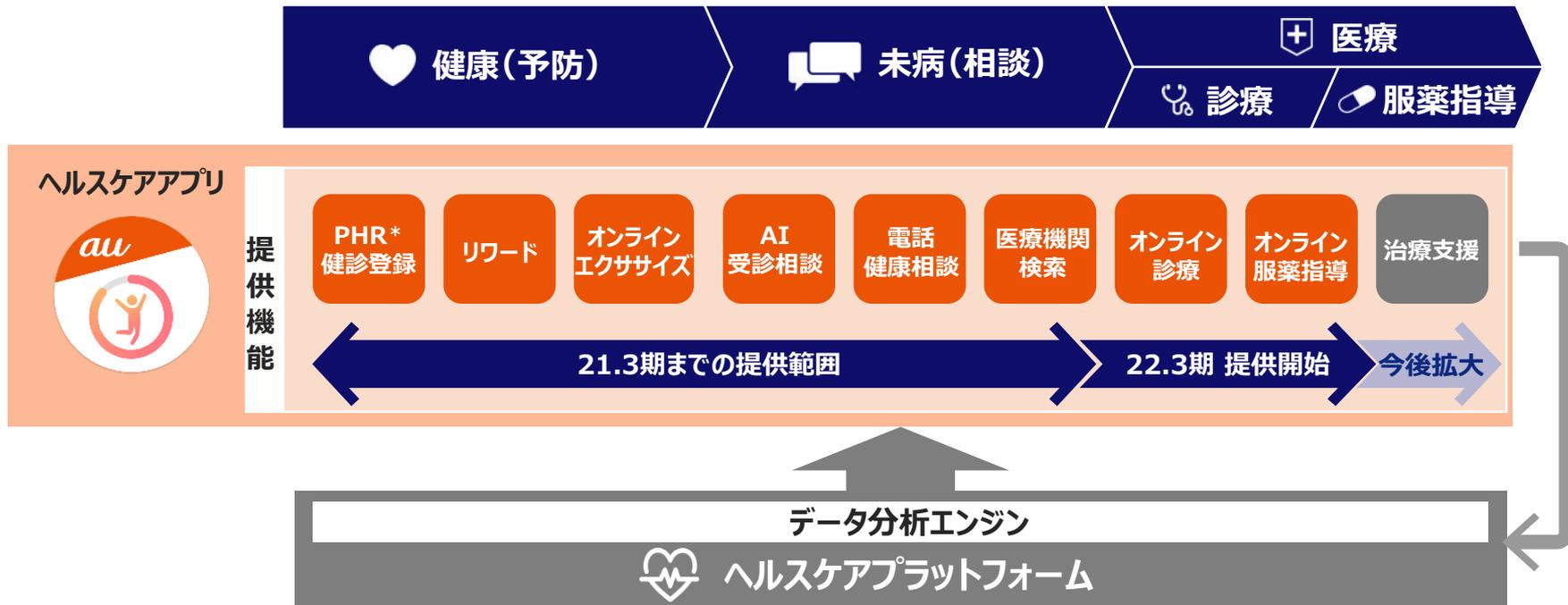
コト消費のサービス提供による
au経済圏の拡大



2021年6月 menu社と資本業務提携

ニューノーマル時代の新たなサービス②

健康・医療体験のトータルな支援



ビジネスセグメント



ビジネスセグメント 売上高

NEXTコア事業が大幅に伸長

NEXTコア事業 (DX)

- ① コーポレートDX (テレワーク、ゼロトラスト*、SaaS 等)
- ② ビジネスDX (IoT、クラウド 等)
- ③ 事業基盤サービス (データセンター、コールセンター 等)

シナジー

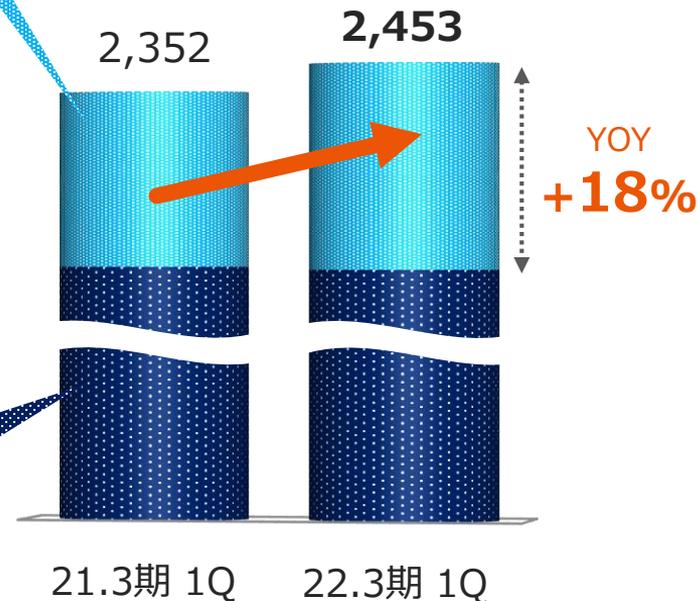
IDの拡大、
エンゲージメントの向上 等

コア事業 (通信)

通信サービス (モバイル、固定、従来型ソリューション 等)

売上高

(単位：億円)



ビジネスセグメントの強み

グローバルベースでお客様のDXを支援

01

IoTの 実績・経験

IoT領域における
約20年の実績・経験を活用

02

通信以外の 価値も一括提供

デバイスからゲートウェイ、
回線（モバイル・固定）
クラウド、分析まで一括提供

03

お客様の ビジネス共創

お客様のニーズに寄り添い
共創ビジネスを推進



ビジネス開発



通信デバイス



通信



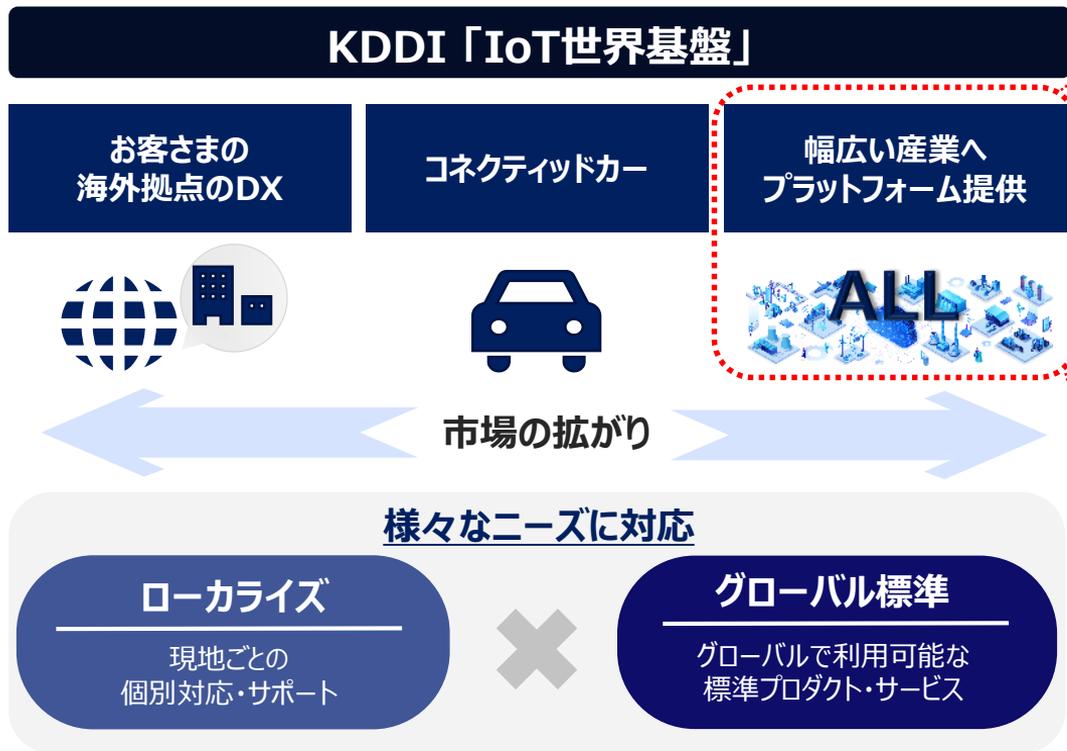
クラウド



データ分析・AI

KDDI「IoT世界基盤」

ローカライズからグローバル標準まで様々なニーズに対応



NEW

グローバルIoTアクセス
2021年6月提供開始



低廉な料金

世界最大級のカバレッジへ
200以上*の国と地域に拡大予定

グローバル展開支援

お客さまにとって最適なDX・IoT環境を提供

SUBARU 様

通信を活用した安心・安全なクルマづくり
のためのパートナーシップを構築

通信を活用したパートナーシップ構築




両社で「つながる安全」を実現する
コネクティッドサービスの展開を推進

2030年に
死亡交通事故
ゼロ*を目指す

つながる安全



*SUBARU車中での死亡事故およびSUBARU上の死亡による歩行者・自転車等の死亡事故を指す。

ローカライズ

グローバル標準

積水(無錫)塑料科技有限公司 様

(積水化学工業様の海外グループ会社)

生産性向上や計画的な設備保全などを
目的にDX・IoTを活用



生産ラインの可視化

SEKISUI

ローカライズ

モビリティ社会に向けた新たな連携

移動に強い誤差数cmの高精度測位をSwift^{*1}様と実現

モビリティに適した高精度測位方式

RTK方式
(提供中)

狭域・精度重視

PPP-RTK
方式^{*2} New

広域・移動に強い



配送ロボ



ドローン



自動車



小型モビリティ



ウェアラブル



トラッカー



スマートフォン



運輸・配送



交通

様々なモビリティシーンに対応

国内サービス展開



swift
NAVIGATION



高精度測位用の独自基準局を全国に設置
(2021年12月完了予定)

高精度測位サービス提供開始
(2022年春開始予定)

*1) Swift Navigation Inc.

*2) Precise Point Positioning Real Time Kinematic : 精密単独測位型リアルタイムキネマティック

KDDI Sustainable Action



脱炭素に向けたKDDIグループの取り組み

KDDI GREEN PLAN

2050年までのCO2排出量実質ゼロ実現に向け
新たな環境保全計画を公表



2030年度のKDDI単体のCO2排出量を
2019年度比で**50%**削減

auでんき

環境に配慮したプランを追加

au でんき eco プラン

再生可能エネルギー比率実質100%

電気料金の一部を環境保全団体に寄付

電気料金はそのまま*

2021年9月提供予定

* でんき料金に対するポイント還元は対象外

CO2排出量削減に向けて



電力使用量削減に向けた取り組み

基地局

ノキア様と日本初*1となるAI制御の
実証実験に合意（2021年6月）

最大**50%**削減



データセンター

三菱重工様、NECネットエスアイ様と
実証実験を開始（2021年6月）

約**35%**削減*2



小型データセンター(左)、液浸冷却装置(右)

*1) ノキア様が提供する基地局AI制御技術と基地局液体冷却技術の2つの技術をKDDIの商用の基地局に導入すること。ノキア様調べ（2021年6月1日現在）

*2) Power Usage Effectiveness1.7のデータセンターと比較した場合

サマリー

お客さまとのエンゲージメント向上を目指す

業績

- ✓ 1Q業績は通信料金値下げ影響を成長領域などでカバーし、増収増益
- ✓ 現・中期経営計画及び、通期予想達成に向けて順調な進捗

持続的成長 に向けて

- ✓ マルチブランド戦略は、au「鉄道路線5G化」宣言やUQ mobileの総合力向上など、お客さまに身近に感じてもらえるサービスを目指す
- ✓ ライフデザイン領域は、お客さま接点強化と新たな付加価値提供を推進
- ✓ ビジネスセグメントは、グローバルベースでお客さまのDXを支援
- ✓ 脱炭素に向けたKDDIグループの取り組みを推進



免責事項

この配付資料に記載されている業績目標、契約数目標、将来の見通し、戦略その他の歴史的事実以外の記述はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想または想定に基づく記述であり、これらは国内外の情勢、経済環境、競争状況、法令・規制・制度の制定改廃、政府機関の行為・介入、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績、契約数、戦略などは、この配付資料に記載されている予想または想定とは大きく異なる可能性があります。